



境町 × U.A. ユナイテッドアローズ

2026 3/19-25

境町とユナイテッドアローズがコラボ 東京千駄ヶ谷でマルシェを開催し大盛況

町は、包括連携パートナーシップを締結しているユナイテッドアローズ（以下U.A.）（松崎善則代表取締役社長執行役員）とともに、境町の特産品やコラボアイテムなどを通じて境町を「知る・味わう・持ち帰る」都内初の本格ポップアップマルシェ「SAKAIAIMACHIXUA MARUCHE」を、3月19日（木）～25日（水）の7日間、千駄ヶ谷のUNITED ARROWS LTD. STOREで開催しました。

このイベントは、境町が持つ豊かな自然・食材・文化の魅力を知ってもらうために、「お客様に直接感じていただける場所をつくる」ことをテーマとして企画され、開催期間中は、当日朝に境町で収穫された旬の野菜や特産品、様々なコラボ商品などが販売され、レジベースだけで1,207名の方にお越しいただき、境町の「いま」を多くの方に実感していただきました。

訪れた方からは、「野菜がおいしかった。」「アマトを毎回買いに来ている。期間限定といわず、このまま続けてほしい。」「境町をこのイベントで知ることができた。」「などの好評の声を多くいただきました。

マルシェ 来場者 インタビュー



わくわくするような商品が多く、たくさんの商品を手にとっていました！実店舗でのコラボ企画によって、境町の商品や、スタッフの方との交流で地域が身近に感じられました。わくわくするお店づくりへの情熱に境町とアローズが近いマインドを持っているように感じられ、これからもよい関係が築けると感じました。



ユナイテッドアローズのショップの入り口を見て、気になり、立ち寄りました。中に入るとまるで道の駅のごとくとても驚きました。干し芋とモーモープリンを購入しました。店内のディスプレイがとてもお洒落で、いろいろと手にとりたくなりました！

境町 × 国頭村 沖縄県

2026 3/23

姉妹都市盟約締結



締結の様子（橋本正裕町長と知花靖 村長（右））

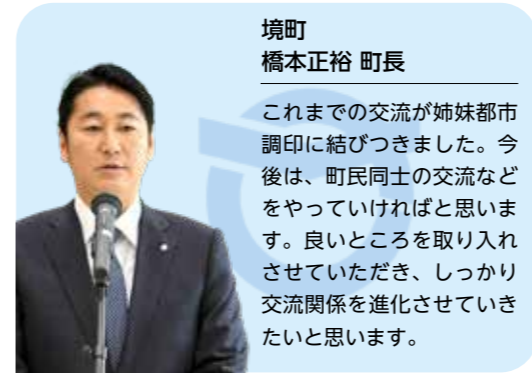
3月23日（月）、沖縄県国頭村（くにかみそん）民ふれあいセンターホールにて、境町と国頭村の姉妹都市盟約の締結を行いました。

境町と国頭村は、平成30年4月に道の駅「さかい」と道の駅「ゆいゆい国頭」で締結された友好交流協定を契機として交流が始まりました。

令和2年11月からは、道の駅「さかい」に国頭村の農林水産物や特産品を販売するアンテナショップ「国頭村公設市場」が開設され、道の駅「ゆいゆい国頭」には、境町の特産品を販売するブースが設置されました。

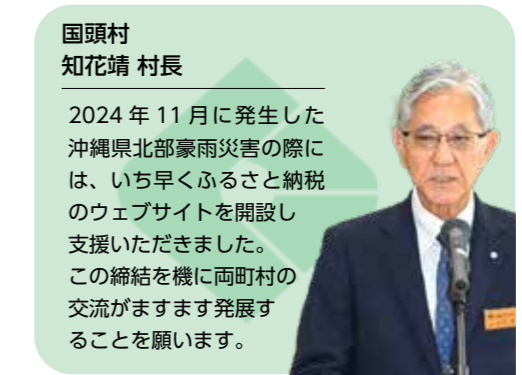
さらに、ふるさと納税事務の連携・協力が進められているほか、夏休み期間には、境町からの中学生リーダーシップ研修の受け入れや視察研修を通じた人的交流など幅広く交流を深めています。

今後は、この機会を新たな出発点とし、産業、教育などあらゆる面で友好の絆を深め、両地域のさらなる発展のために共に努力してまいります。



境町 橋本正裕 町長

これまでの交流が姉妹都市調印に結びつきました。今後は、町民同士の交流などをやっていければと思います。良いところを取り入れてさせていただき、しっかり交流関係を進化させていきたいと思っています。



国頭村 知花靖 村長

2024年11月に発生した沖縄県北部豪雨災害の際には、いち早くふるさと納税のウェブサイトを開設し支援いただきました。この締結を機に両町村の交流がますます発展することを願います。



国頭村 キャラクター「くーやん」

国頭村 キャラクター「キョンキョン」

沖縄本島最北部に位置する国頭村は、面積約195平方キロ、人口4,367人の自然豊かな村で、大部分を占める「やんばるの森」は、2021年に奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島として世界自然遺産に登録され、希少な動植物が生息する貴重な生態系が世界的に高く評価されています。